

事務事業評価シート

(H.29)No.	5007	(H.28)No.	5007
-----------	------	-----------	------

事務事業名	老人福祉センター管理費		
担当部局名	担当室名	室長名	
地域環境部	人権・男女共同参画推進室	旭 久子	

会計区分	事業コード	100701
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 総務費	老人福祉センター管理費	
項 人権政策費	(小事業名)	
目 老人福祉センター管理費	老人福祉センター管理費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	1	支え合い健康でいきいきと暮らせるまち
	基本施策	3	地域福祉の充実
	施 策	1	高齢者福祉
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
高齢者等の家での閉じこもりや要介護状態への予防を図ります。
事業内容
地域の高齢者に対して、各種の相談に応じるとともに、健康の増進、レクリエーションのための便宜を総合的に供与することで高齢者の心身の健康と生きがいの増進を図ります。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量・取組実績)	H.29年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	◎一ノ井老人福祉センター ・一ノ井老人福祉センター 管理人 人件費 1,878,868円 ・高齢者交流事業(年4回)0円 ・消防用設備点検(年2回) 20,520円 ・調理室殺菌消毒(年2回) 18,360円 ・光熱水費 317,081円	◎一ノ井老人福祉センター ・一ノ井老人福祉センター 管理人 人件費 ・高齢者交流事業(年4回) ・消防用設備点検(年2回) ・調理室殺菌消毒(年2回) ・光熱水費

H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)
◎一ノ井老人福祉センター ・管理人 人件費 ・高齢者交流事業 ・消防用設備点検 ・調理室殺菌消毒 ・光熱水費	◎一ノ井老人福祉センター ・管理人 人件費 ・高齢者交流事業 ・消防用設備点検 ・調理室殺菌消毒 ・光熱水費	◎一ノ井老人福祉センター ・管理人 人件費 ・高齢者交流事業 ・消防用設備点検 ・調理室殺菌消毒 ・光熱水費

	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
	H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費		2,438千円		2,568千円	2,568千円	2,568千円	2,568千円
内訳(千円)	国・県支出金			30	30	30	30
	地方債						
	その他()						
一般財源	0	2,438		2,538	2,538	2,538	2,538
人工数		0.27人		0.27人	0.27人	0.27人	0.27人
職員							
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	2,025千円	0千円	2,025千円	2,025千円	2,025千円	2,025千円
①+②総事業費	0千円	4,463千円	0千円	4,593千円	4,593千円	4,593千円	4,593千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
近隣施設と連携を取り合い、サークル活動や、地域の憩いの場として活用していただくことが出来ました。施設の稼働率をさらに高めることが課題です。高齢者がいつまでも健康で、生きがいをもって暮らすことができるよう、事業を推進しました。これからも増えていく高齢者の方々にも利用していただけるよう、活動団体等と連携をとることが必要ではないかと考えます。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(改善)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
地域の高齢化が進む中、高齢者に生きがいと喜びを提供できる場所としてさらなる事業展開が必要ですが、施設規模が小さいため既存の事業内容の充実と、隣接施設である一ノ井児童館・教育集会所、さらには一ノ井市民センターとの事業連携を図ります。	名張市人権施策基本方針 名張市人権施策基本計画